



東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）の祈り

2012年3月11日 日本聖公会主教会

「東日本大震災1周年記念特祷」

この祈りは当日の礼拝において、当日の特祷に続く「第2特祷」として用いる。

苦し^{くる}み^{なや}悩^{ひと}みのうちにある人^{つね}びと^{ささ}を常に支^{しゅ}えてくださる主^{ひがしにほん}よ、東日本
大^{だい}震^{しん}災^{さい}の発^{はつ}生^{せい}から1年^{ねん}のこの日^ひ、すべての逝^せ去^{いき}者^{しや}と被^ひ災^{さい}者^{しや}を覚^{おぼ}えて
祈^{いの}ります。

大^{だい}震^{しん}災^{さい}によつて世^よを去^さつたすべての人^{ひと}が、慈^{いつく}しみ^{ふか}深い主^{しゅ}のみ腕^{うで}に抱^{いだ}
かれ、憩^{いこ}うことができますように。

また、地^じ震^{しん}と津^つ波^{なみ}、放^{ほう}射^{しゃ}能^{のう}汚^お染^{せん}により、愛^{あい}する人^{ひと}を失^{うしな}い悲^{かな}しみと孤^こ
独^{どく}のうちにある人^{ひと}びと、離^り散^{さん}させられた人^{ひと}びと、今^{いま}もな^{よわ}お弱^ちい立^{たち}場^ばに
おかれてい^おる多^{おほ}くの人^{ひと}びとを、その傍^{かたわ}らに立^たつてお支^さえください。
そして震^{しん}災^{さい}復^ふ興^{こう}のためのすべての働^{はたら}きが、痛^{いた}みの多^{おほ}いこの地^ち上^{じょう}に
希^き望^{ぼう}をもたらずものとなりますように。

慰^{なぐさ}め^{しゅ}の主^{おぼ}よ、わたしたちがこれらのことを憶^{つづ}え続^{こんなん}け、困^お難^{なん}を負^おつて
生^いきる人^{ひと}びとと共^{とも}に、主^{しゅ}のみ跡^{あと}に従^{したが}つて歩^{あゆ}むことができますように、
この祈^{いの}りを主^{しゅ}イエス・キリストのみ名^なによつてお願^{ねが}いいたします。

アーメン



東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）の祈り

2012年3月11日 日本聖公会主教会

「東日本大震災のための祈り」

この祈りと嘆願は、3月11日以降において、礼拝の代祷の中などで用いるために作成されている。以前から配布されている「祈り」および「嘆願形式の祈り」も今後とも用いることは出来る。

苦し^{くる}み悩^{なや}みのうちにある人^{ひと}びとを常^{つね}に支^{ささ}えてくださる主^{しゅ}よ、東^{ひがし}日本^{にほん}

大^{だい}震災^{しんさい}のすべ^せての逝^{せい}去^{きょ}者^{しゃ}と被^ひ災^{さい}者^{しゃ}を覚^{おぼ}えて祈^{いの}ります。

大^{だい}震災^{しんさい}によ^よって世^せを去^さったすべ^{すべ}ての人^{ひと}（こと^{こと}に—）が、慈^{いつく}しみ深^{ふか}い主^{しゅ}のみ腕^{うで}に抱^{いだ}かれ、憩^{いこ}うことが出来ますように。

また、地^じ震^{しん}と津^つ波^{なみ}、放^{ほう}射^{しゃ}能^{のう}汚^お染^{せん}により、愛^{あい}する人^{ひと}を失^{うし}い悲^{かな}しみと孤^こ独^{どく}のうちにある人^{ひと}びと、離^り散^{さん}させられた人^{ひと}びと、今^{いま}もな^なお弱^{よわ}い立^{たち}場^ばにおか^おれている多^{おほ}くの人^{ひと}びと（こと^{こと}に—）を、その傍^{かたわ}らに立^たってお支^{ささ}えください。そし^{しん}て震^{しん}災^{さい}復^ふ興^{こう}のため^{ため}のすべ^{すべ}ての働^{はたら}きが、痛^{いた}みの多^{おほ}いこの地^ち上^{じょう}に希^き望^{ぼう}をもた^もたらすもの^{もの}となりますように。

慰^{なぐさ}め^{しゅ}の主^{しゅ}よ、わたしたち^{おぼ}がこれ^{つづ}らのこと^{こと}を憶^{おぼ}え続^{つづ}け、困^{こん}難^{なん}を負^おって生^いきる人^{ひと}びとと共^{とも}に、主^{しゅ}のみ跡^{あと}に從^{したが}って歩^{あゆ}むことが出来ますように、この祈^{いの}りを主^{しゅ}イエス・キ^なリ^なストのみ名^なによ^よって願^{ねが}いいたします。

アーメン

「東日本大震災のための嘆願」

司式者 くる なや ひと つね きさ しゅ
苦しみ悩みのうちにある人びとを常に支えてくださる主よ、
ひがしに ほんだいしんさい せいきよしや ひさいしや おほ いの
東日本大震災のすべての逝去者と被災者を覚えて祈ります

会衆 しゅ いの き
主よ、わたしたちの祈りをお聞きください

司式者 だいしんさい よ き ひと いつく
大震災によって世を去ったすべての人（ことに——）が、慈し
ふか しゅ うで いだ いこ
み深い主のみ腕に抱かれ、憩うことができますように

会衆 しゅ いの き
主よ、わたしたちの祈りをお聞きください

司式者 じしん つなみ ほうしゃのう おせん あい ひと うしな かな こどく
地震と津波、放射能汚染により、愛する人を失い悲しみと孤独
ひと ひと りさん ひと いま よわ たち
のうちにある人びと、離散させられた人びと、今もなお弱い立
ば おお ひと かたわ
場におかれている多くの人びと（ことに——）を、その傍ら
た ささ
に立ってお支えください

会衆 しゅ いの き
主よ、わたしたちの祈りをお聞きください

司式者 しんさいふっこう はたら いた おお ちじょう き
震災復興のためのすべての働きが、痛みの多いこの地上に希
ぼう
望をもたらすものとなりますように

会衆 しゅ いの き
主よ、わたしたちの祈りをお聞きください

司式者 なぐさ しゅ おほ つづ こんなん お
慰めの主よ、わたしたちがこれらのことを憶え続け、困難を負
い ひと とも しゅ あと したが あゆ
って生きる人びとと共に、主のみ跡に従って歩むことができ
ますように

一同 かみ いの しゅ な ねが
神よ、これらの祈りを主イエス・キリストのみ名によってお願い
いたします アーメン